

# 別海町議会会議録

第3号（令和6年9月13日）

## ○議事日程

- |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日程第 1 | 会議録署名議員の指名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 日程第 2 | 特別委員会付託事件審査結果報告<br>(1) 予算決算審査特別委員会付託事件<br>(町長提出議案第59号、議案第60号、議案第61号、議案第62号、議案第63号)                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 日程第 3 | 各議案の討論・採決<br>(1) 予算決算審査特別委員会付託事件<br>(町長提出議案第59号、議案第60号、議案第61号、議案第62号、議案第63号)<br>(2) 別海町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について<br>(町長提出議案第64号)<br>(3) 別海町手数料条例の一部を改正する条例の制定について<br>(町長提出議案第65号)<br>(4) 別海町介護サービス使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について<br>(町長提出議案第66号)<br>(5) 別海町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について<br>(町長提出議案第67号)<br>(6) 財産の取得について（し尿収集車）<br>(町長提出議案第68号) |
| 日程第 4 | 発議第 7号 巨大災害に備える危機管理対応の体制強化を求める意見書案                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 日程第 5 | 発議第 8号 国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書案                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 日程第 6 | 発議第 9号 義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書案                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 日程第 7 | 議員派遣の件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

## ○会議に付した事件

- |       |                                        |
|-------|----------------------------------------|
| 日程第 1 | 会議録署名議員の指名                             |
| 日程第 2 | 特別委員会付託事件審査結果報告<br>(1) 予算決算審査特別委員会付託事件 |

(町長提出議案第59号、議案第60号、議案第61号、議案第62号、議案第63号)

日程第 3

各議案の討論・採決

(1) 予算決算審査特別委員会付託事件

(町長提出議案第59号、議案第60号、議案第61号、議案第62号、議案第63号)

(2) 別海町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(町長提出議案第64号)

(3) 別海町手数料条例の一部を改正する条例の制定について

(町長提出議案第65号)

(4) 別海町介護サービス使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について

(町長提出議案第66号)

(5) 別海町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

(町長提出議案第67号)

(6) 財産の取得について(し尿収集車)

(町長提出議案第68号)

日程第 4 発議第 7号 巨大災害に備える危機管理対応の体制強化を求める意見書案

日程第 5 発議第 8号 国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書案

日程第 6 発議第 9号 義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書案

日程第 7 議員派遣の件

○出席議員(16名)

|     |          |     |         |
|-----|----------|-----|---------|
| 1番  | 市川聖母     | 2番  | 吉田和行    |
| 3番  | 高橋眞結美    | 4番  | 伊勢徹     |
| 5番  | 貞宗拓雄     | 6番  | 宮越正人    |
| 7番  | 横田保江     | 8番  | 田村秀男    |
| 9番  | 小椋哲也     | 10番 | 外山浩司    |
| 11番 | 今西和雄     | 12番 | 松原政勝    |
| 13番 | 中村忠士     | 14番 | 佐藤初雄    |
| 副議長 | 15番 戸田憲悦 | 議長  | 16番 西原浩 |

○欠席議員(0名)

○出席説明員

|      |       |        |      |
|------|-------|--------|------|
| 町長   | 曾根興三  | 副町長    | 浦山吉人 |
| 教育長  | 相澤要   | 総務部長   | 伊藤輝幸 |
| 福祉部長 | 干場みゆき | 保健生活部長 | 小川信明 |

産業振興部長 佐々木 栄 典  
 教 育 部 長 宮 本 栄 一  
 病 院 事 務 長 三 戸 俊 人  
 監査委員事務局長 竹 中 利 哉  
 保健生活部次長 千 葉 宏  
 産業振興部次長 小 野 武 史  
 建設水道部次長 田 畑 直 樹  
 総 務 課 長 寺 尾 真太郎  
 財 政 課 長 角 川 具 哉  
 尾岱沼支所長他 大 坂 恒 夫  
 介護支援課長 高 橋 勇 樹  
 町 民 課 長 谷 村 将 志  
 生活環境課長 上 田 健 一  
 商工観光課長 堀 込 美 穂  
 管 理 課 長 田 畑 直 樹  
 病院事務課長 槇 木 直 人  
 学校教育課長他 池 田 卓 也

建設水道部長 外 石 昭 博  
 会 計 管 理 者 入 倉 伸 顕  
 農業委員会事務局長 川 畑 智 明  
 総 務 部 次 長 寺 尾 真太郎  
 福 祉 部 次 長 谷 村 将 志  
 建設水道部次長 新 堀 光 行  
 生涯学習センター長他 福 原 義 人  
 総合政策課長 松 本 博 史  
 西春別支所長他 小 村 茂  
 福 祉 課 長 石戸谷 友 絵  
 老人保健施設事務長 渡 辺 久 利  
 町民保健センター兼母子健康センター長 千 葉 宏  
 農 政 課 長 皆 川 学  
 水産みどり課長 小 野 武 史  
 上下水道課長 新 堀 光 行  
 学務・スポーツ課長他 齋 藤 陽  
 図 書 館 長 他 堺 啓

#### ○議会事務局出席職員

事 務 局 長 干 場 富 夫

主 幹 木 幡 友 哉

#### ○会議録署名議員

9 番 小 椋 哲 也  
 11 番 今 西 和 雄

10 番 外 山 浩 司

---

◎開議宣告

- 議長（西原 浩君） おはようございます。  
ただいまから5日目の会議を開きます。  
ただいま出席している議員は16名であります。  
定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。  
本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。
- 

◎日程第1 会議録署名議員の指名

- 議長（西原 浩君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。  
会議録署名議員は、会議規則第126条の規定により議長において指名いたします。  
9番小椋議員。  
○9番（小椋哲也君） はい。  
○議長（西原 浩君） 10番外山議員。  
○10番（外山浩司君） はい。  
○議長（西原 浩君） 11番今西議員。  
○11番（今西和雄君） はい。  
○議長（西原 浩君） 以上、3名を指名いたします。
- 

◎日程第2 特別委員会付託事件審査結果報告

- 議長（西原 浩君） 日程第2 特別委員会に付託しました議案の審査結果の報告を議題といたします。  
ここでお諮りします。  
予算決算審査特別委員会に付託し審査されました議案第59号から議案第63号までの5件につきましては、全員をもって構成した予算決算審査特別委員会で審査を行ったことから、委員長の報告は省略したいと思います。  
これに御異議ありませんか。  
（「異議なし」の声あり）  
○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。  
したがって、委員長の報告は省略することに決定いたしました。
- 

◎日程第3 各議案の討論・採決

- 議長（西原 浩君） 日程第3 各議案の討論・採決を行います。  
令和6年度各会計補正予算の採決に入る前にお諮りします。  
本件は、全議員で構成する予算決算審査特別委員会で、質疑、討論・採決が行われておりますので、討論は省略したいと思います。  
これに御異議ありませんか。  
（「異議なし」の声あり）  
○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。  
したがって、令和6年度各会計補正予算の討論は省略することに決定しました。  
それでは、令和6年度各会計補正予算の採決に入ります。

初めに、議案第59号令和6年度別海町一般会計補正予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第59号は、原案のとおり可決されました。

議案第60号令和6年度別海町介護保険特別会計補正予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第60号は、原案のとおり可決されました。

議案第61号令和6年度町立別海病院事業会計補正予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第61号は、原案のとおり可決されました。

議案第62号令和6年度別海町水道事業会計補正予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第62号は、原案のとおり可決されました。

議案第63号令和6年度別海町下水道等事業会計補正予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第63号は、原案のとおり可決されました。

議案第64号別海町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定についての討論に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第64号は、原案のとおり可決されました。

議案第65号別海町手数料条例の一部を改正する条例の制定についての討論に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第65号は、原案のとおり可決されました。

議案第66号別海町介護サービス使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定についての討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第66号は、原案のとおり可決されました。

議案第67号別海町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定についての討論に入ります。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第67号は、原案のとおり可決されました。

議案第68号財産の取得について(し尿収集車)の討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第68号は、原案のとおり可決されました。

---

#### ◎日程第4 発議第7号

○議長(西原 浩君) 日程第4 発議第7号巨大災害に備える危機管理対応の体制強化を求める意見書案を議題といたします。

内容について説明を求めます。

○14番(佐藤初雄君) はい、議長。

○議長(西原 浩君) 14番佐藤議員。

○14番(佐藤初雄君) 巨大災害に備える危機管理対応の体制強化を求める意見書案の内容について御説明を申し上げます。

平成23年3月11日、我が国に未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発災以来、13年が経過しました。

本年1月1日には能登半島で大地震が発生し、多くの方が亡くなり、家屋の倒壊、津波や大規模火災など、甚大な被害をもたらしました。

被災者は、ライフラインが途絶え、寒波が押し寄せる中、極めて厳しい環境で長期間の避

難生活を余儀なくされております。

また、近年は、地球規模で温暖化が進行し、集中豪雨、豪雪、巨大台風の発生、海面の上昇に伴う高潮被害等、大規模な自然災害が頻発しております。

東日本大震災から本年に至る13年間で、国による激甚災害の指定は実に25回に達しており、本道においても、平成28年の台風災害や平成30年の胆振東部地震が激甚災害として指定されております。

我が国は、地勢・自然環境上、巨大災害が多発する国であるという現実を直視し、過去の災害や復興政策から得た教訓、経験等を最大限に生かしていく必要があります。

こうした中、我が国は、南海トラフ地震や首都直下地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震など、国難とも言える巨大地震が発生するリスクが年々増大しております。

加えて少子・高齢化、人口減少の進展に伴う共助型地域コミュニティの衰退は、災害に対して脆弱な社会環境をつくり出し、被災した地域そのものが消滅する事態も危惧されます。

さらに、情報通信技術の進歩と、それに伴う様々なサービスの拡大により、インターネット上には膨大な情報やデータが流通しておりますが、その中には、事実とは異なる発信が見られ、現在、能登半島地震においても、多くの偽情報が発信され現場は大変に混乱するなど、復興を阻害する偽情報の拡散防止は喫緊の課題であります。

よって、国においては、巨大災害に対応していくため、被災地など地域の意向を踏まえ、統一的な対応ができる体制を整備するとともに、災害発生時における信頼性の高い情報連携体制を整備するほか、次の措置を講ずるよう強く要望します。

1、巨大災害に対応するため、制度調整、予算措置等、災害への備えから復旧・復興までを担う、組織等を含めた体制強化を具体的に検討すること。

2、東日本大震災等、過去の災害で得た教訓、経験等を最大限に生かし、次なる災害に備える制度の改善を進めること。

3、地方において、主体的・計画的に復興と事前防災に取り組むことができる財政支援措置を講ずること。

4、情報連携環境を整備し、リアルタイムでの国と地方自治体の災害情報共有体制を整備すると同時に、適切な情報分析と迅速な対策を促す気象防災アドバイザーの自治体への配置を支援すること。

5、正確な情報を発信する公的情報サイトや政府認定のアプリケーション等、情報の信頼性を担保した国民への普及を強力に推進すること。

発議第7号巨大災害に備える危機管理対応の体制強化を求める意見書案。

上記の議案を、別紙のとおり別海町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出します。

令和6年9月13日、別海町議会議長、西原浩殿。

提出者、別海町議会議員、佐藤初雄。

賛成者、同、小椋哲也、同、今西和雄、同、戸田憲悦、同、外山浩司。

なお、意見書の朗読については、先ほどの提案理由と同様のため割愛いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年9月13日、北海道野付郡別海町議会議長、西原浩。

意見書提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、防衛大臣、内閣官房長官、デジタル大臣、復興大臣、国土強靱化担当大臣、内閣府特

命担当大臣（防災）。

以上であります。

御審議の上、議員各位の御賛同により、御決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上であります。

○議長（西原 浩君） 発議第7号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで、討論を終わります。

これから、採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第7号は原案のとおり可決されました。

---

#### ◎日程第5 発議第8号

○議長（西原 浩君） 日程第5 発議第8号国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書案を議題といたします。

内容について説明を求めます。

○15番（戸田憲悦君） はい、議長。

○議長（西原 浩君） 15番戸田議員。

○15番（戸田憲悦君） 国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書案の内容について御説明申し上げます。

北海道は、豊かで美しい自然環境に恵まれ、広大な大地と海に育まれた豊富で新鮮な食を強みに我が国の食料供給地域としての役割を担うとともに、特有の歴史・文化や気候風土などを有しており、これらの独自性や優位性を生かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現を目指しております。

しかしながら、本道の道路を取り巻く環境は、高規格道路におけるミッシングリンクをはじめ、自然災害に伴う交通障害、幹線道路や通学路における交通事故、道路施設の老朽化など、多くの課題を抱えております。

これらの課題を解消し、「食」や「観光」に関連する地域が持つ潜在力を最大限発揮させるためには、平常時・災害時を問わない安定した物流や、広域周遊観光を支える道路ネットワークが必要不可欠であります。

加えて、積雪寒冷地である本道では、安定した除排雪体制の確保など、冬期間の住民の安全・安心を確保することが必要であります。

そのため、地方財政が依然として厳しく、また資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも、道路整備・管理に必要な予算を安定的に確保することが重要であります。

よって、国においては、本年発生した能登半島地震や切迫する日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震を踏まえ、高規格道路から市町村道に至る道路網の整備や老朽化対策など、国土強靱化の取組をより一層推進するため、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望します。

1、賃金水準などの上昇も加味した上で、山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設及び必要な予算を確保すること。

2、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の推進はもとより、その後も切れ目なく継続的・安定的に取組を進めるため、国土強靱化実施中期計画を令和6年内の早期に策定し、必要な予算・財源を別枠で確保すること。

3、人流、物流の活性化に向けた高規格道路におけるミッシングリンクの解消や、高規格道路と直轄国道の連携によるダブルネットワークの構築、暫定2車線区間の4車線化や耐震補強等の機能強化など、国土強靱化に資する災害に強い道路ネットワーク整備を推進すること。

4、国土強靱化の事業計画等に基づく橋梁、トンネル等の老朽化対策を推進し、予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行するため、維持管理・更新事業に必要な技術的支援の拡充や予算を長期安定的に確保すること。

また、近年の異常気象により、積雪寒冷地においては、凍結融解の繰り返しによる舗装の損傷が著しいことから、これに対応する制度の創設や財政支援の充実・強化を図ること。

5、冬期交通における安全性の確保、通学路などの交通安全対策、無電柱化の推進など、地域の暮らしや経済活動を支える道路の整備や管理の充実を図ること。

6、災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び各開発建設部の人員体制の充実・強化を図ること。

発議第8号国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書案。

上記の議案を、別紙のとおり別海町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出します。

令和6年9月13日、別海町議会議長、西原浩殿。

提出者、別海町議会議員、戸田憲悦。

賛成者、同、小椋哲也、同、今西和雄、同、佐藤初雄、同、外山浩司。

なお、意見書の朗読については、先ほどの提案理由と同様のため割愛いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年9月13日、北海道野付郡別海町議会議長、西原浩。

意見書提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、国土強靱化担当大臣。

以上であります。

御審議の上、議員各位の御賛同により、御決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（西原 浩君） 発議第8号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

討論ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) これで、討論を終わります。

これから、採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、発議第8号は原案のとおり可決されました。

---

#### ◎日程第6 発議第9号

○議長(西原 浩君) 日程第6 発議第9号義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書案を議題といたします。

内容について説明を求めます。

○14番(佐藤初雄君) はい、議長。

○議長(西原 浩君) 14番佐藤議員。

○14番(佐藤初雄君) 義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書案の内容について御説明申し上げます。

義務教育の機会均等・水準確保及び無償制度は、全ての国民に対し、義務教育を保障するための憲法の要請に基づく国の重要な責務であり、我が国の教育制度の根幹となっております。

中でも、義務教育費国庫負担制度は、全ての子供たちに一定水準の教育機会をひとしく保障するものであり、次代を担う人材を育成するという社会の基盤づくりに必要不可欠なものである。

しかしながら、義務教育費国庫負担法の改正により、平成18年度から義務教育費の国庫負担率が3分の1に引き下げられたことに伴い、地方公共団体においては、地方交付税等への依存度が高まり、教育財政が圧迫されている状況にあります。

とりわけ、広大な地域に小規模校が数多く存在し、また、離島など多くの僻地を有する本道においては、教育財政の逼迫等により、教育水準の全国との格差や市町村間での差が生じるなど、本道の教育水準のさらなる低下が憂慮されるほか、学力・体力の向上をはじめ、いじめや不登校など多様化・複雑化する生徒指導上の課題への対応や近年増加傾向にある教育上特別な支援を必要とする児童生徒へのきめ細かな指導の充実等に支障を来することが懸念されております。

人口減少や少子・高齢化の進行、情報技術やグローバル化の進展などにより、従来の知識や経験だけでは解を見いだすことが難しい時代となっている中、令和の日本型学校教育により経済や地域の状況等に関わらず質の高い教育を実現し、予測できない未来に向け自ら社会をつくり出していく「持続可能な社会の創り手」を育むため、未来を担う子供たち一人一人の資質・能力を最大限引き出す必要があります。

さらに、学校における教員の処遇を改善するとともに、働き方改革を進めることなどによって、教員の成り手を確保し、子供の学習環境を整備していく必要があります。

よって、国においては、公教育に経済・地域間格差を生じさせないため、次に掲げる事項について、地方交付税等を含む義務教育費予算の確保・拡充を図られるよう強く要望します。

- 1、義務教育費国庫負担制度の堅持。
- 2、地域の教育課題や令和の日本型学校教育に対応するための小学校における教科担任制の充実を含む教職員定数の改善。
- 3、加配定数削減を前提としない教職調整額の引上げを含む教師の処遇改善とともに、学校の働き方改革の加速化等を一体的に推進することによる、学校教育の質の向上。
- 4、教科書の無償給与の堅持並びに学校施設費、就学援助費及び教材費等の充実。
- 5、個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた外部人材の配置やＩＣＴ環境の整備などに関する財政措置の充実。
- 6、学校における教育活動保障のための財政措置の充実。
- 7、部活動の地域移行に対する財政措置。

発議第９号義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書案。

上記の議案を、別紙のとおり別海町議会会議規則第１４条第１項及び第２項の規定により提出します。

令和６年９月１３日、別海町議会議長、西原浩殿。

提出者、別海町議会議員、佐藤初雄。

賛成者、同、小椋哲也、同、今西和雄、同、戸田憲悦、同、外山浩司。

なお、意見書の朗読については、先ほどの提案理由と同様のため割愛いたします。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

令和６年９月１３日、北海道野付郡別海町議会議長、西原浩。

意見書提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣。

以上であります。

御審議の上、議員各位の御賛同により、御決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上であります。

○議長（西原 浩君） 発議第９号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで、討論を終わります。

これから、採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第９号は原案のとおり可決されました。

---

#### ◎日程第７ 議員派遣の件

○議長（西原 浩君） 日程第７ 議員派遣の件を議題といたします。

内容については、お手元に配付のとおりであります。

お諮りします。

議員派遣については、お手元に配付のとおり派遣することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、お手元に配付のとおり派遣することに決定いたしました。

---

### ◎閉会宣告

○議長(西原 浩君) これで、本日の日程は、全て終了いたしました。

会議を閉じます。

令和6年第3回別海町議会定例会を閉会いたします。

閉会 午前10時40分

---

### ◎町長挨拶

○議長(西原 浩君) 町長挨拶。

○町長(曾根興三君) 第3回町議会定例会の閉会に当たりまして、御挨拶を申し上げます。

議員の皆様方におかれましては、5日間にわたり、慎重な御審議をいただきまして、全ての提出議案について御決定を賜りました。

誠にありがとうございます。

閉会に当たりまして、5点ほど御報告をさせていただきます。

初めに、西春別駅前診療所、古畑所長の退職についてでございます。

古畑所長から、一身上の都合により、来年8月をもって退職したいとの意向が示されまして、遺留に努めましたけれども、これを受理することといたしました。

古畑所長におかれましては、平成7年4月に西春別駅前診療所所長に着任され、約30年間にわたり、地域の医療福祉に御尽力をいただきました。

この場をお借りいたしまして、心から感謝を申し上げる次第でございます。

後任の医師確保につきましては、町内、別海市街地にあります、本院での常勤医師の募集と併せまして、引き続き院長をはじめとする常勤医と関係の深い医療関係者の方々に対しまして、勤務可能な医師について紹介をしていただくような依頼をするとともに、医師確保支援機関及び民間の医師採用支援業者等を通じまして、医師の募集を行っているところでございます。

今後も全力を挙げて、医師の確保に努めてまいります。

2点目は、尾岱沼地域密着型介護施設の運営についてでございます。

地域に唯一の高齢者施設として運営をしておりました地域密着型介護サービス愛遊夢、これについてでございますけれども、先般お伝えいたしましたとおり、本年7月から、小規模多機能型居宅事業、これを廃止し、併設事業であります特別養護老人ホーム事業に転用いたしまして、定員を19床から9床を増やしまして28床としたところでございます。

このことによりまして、北海道から事業転用に伴いまして、事業者が令和4年度に受けておりました施設整備事業補助金、これは国の規定に準じて、残存年数等勘案した後、補助金の返還が生じる財政処分対象となる旨の通知がありました。

この補助金は、町の間接補助金であることから、今後、返還に関わる必要な経費につきましては、補正予算案の附議を予定しております。

なお、現在の事業者の状況としましては、特別養護老人ホームの事業を満床で運営しております、地域の皆様の介護サービス提供の安定化に向けて、尽力されているところでございます。

3点目は、菊と緑の会 in 別海についてでございます。

41回目となります菊と緑の会を、今年は、友好都市であります枚方市などから、女性が5名を迎えまして、10月11日から14日までの日程で開催する予定でございます。

昨年実施しました菊と緑の会では、1組のカップルが誕生しまして、現在も真剣にお付き合いが続いているところでございます。

ぜひ、今年の菊と緑の会におきましても、すてきな出会いによりまして、多くのカップルが誕生することを期待しているところでございます。

次に4点目でございます。

西別川あきあじまつりについてでございます。

本定例会初日の行政報告で、中止が検討されていると申し上げましたけれども、過日開催されました実行委員会におきまして、不振が続く鮭漁の中、本年度の鮭の来遊が前年度を大幅に下回る予測もあったことを踏まえて、残念ながら、西別川あきあじまつりは、中止と決定されました。

来年度は、鮭の豊漁を期待し、イベントが開催されることを願っております。

また、アキアジの漁模様によっては、今後、対策も必要になってくる可能性もあるというふうに考えております。

次に5点目ですけれども、根室管内1市4町で、台湾の野鳥保育協会、これと野鳥に関する観光・保護・教育に関する協定、これの締結についてでございます。

昨年、根室町村会の町長行政視察研修で、台湾を訪問しました際に、この野鳥協会並びに観光協会、貿易協会等に顔を出して、縁をなるべく深めていくような行動しておりましたけれども、その中で、野鳥に関する観光・保護・教育に相互に協力し、取り組むための協定を本年10月26日に台湾で結ぶ運びとなりました。

この協定に基づきまして、具体的な活動については、町民に対して、随時御報告をしておりますけれども、根室管内と台湾の新たな関係構築の第一歩になることを期待しているところでございます。

続いて、今後開催されるイベントの予定についてでございます。

まず第3回臨時会においても報告をしておりましたけれども、別海町産業祭、これは9月の21日、22日の土日、2日間の日程で開催されます。

今回は、第55回の記念開催となっております、来場される方々に大いに楽しんでいただける内容となっております。

有名タレントも来る予定ですので、皆様とも、ぜひ御出席いただければと願っております。

次に、今回で第46回を迎えます別海町パイロットマラソン大会についてでございます。

開催日は、10月6日でございますけれども、本年の申込み状況は、フルマラソンが1,062名、5キロマラソンは230名、そして、今回新たに実施します小学校1年生から3年生までを対象としました2.195キロ、これは121名が参加となっております。

合計で昨年よりも187名多い、1,413名が参加予定になっております。

新たな種目であります2.195キロメートルにつきましては、小学校低学年とその保護者が参加対象となりますけれども、マラソンや、このような行事に参加することが初めてとい

う児童も多いと思われます。

今回の参加がよい思い出となって、将来、5キロやフルマラソンへの参加のきっかけになっていただければ大変いいなと、そんなふうに願っております。

また、このパイロットマラソンにつきましては、釧路地方陸上競技協会をはじめとしまして、多くの関係機関、多くのボランティアの方々の御協力をいただいて開催できることを心から感謝を申し上げます。

以上、定例会閉会に当たっての御挨拶とさせていただきます。

大変ありがとうございました。

○議長（西原 浩君） はい、それでは皆様大変御苦労さまでした。

上記は、地方自治法第 1 2 3 条の規定により会議の次第を記載したものである。

令和      年      月      日

署 名 者

別海町議会議長

議 員

議 員

議 員